かわねほんちょう 社協だより

第43号
H30. 3. 31発行

川根本町社協　検索

民生委員児童委員とみどりの丘・みどりの丘えまつとの交流事業の様子

今回の交流事業では、各事業所で日常作業として取り組まれている、資源回収やアルミ缶つぶしなどの作業を一緒に行うことで交流を深めました。

【 目 次 】

◆福祉教育事業・出前講座 ……①
◇ぬくもりとふれあい（サロン居場所紹介） ……②
◆ボランティアだより「ボランティアの輪」 ……③
◇生きがい対応型デイサービスセンターだより ……⑤
◆みどりの丘・みどりの丘えまつだより ……⑥

社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。

〒428－0415　川根本町上岸90番地
電話　59－2315　／　FAX　59－4139
ホームページ URL　http://kh-syakyo.com/
メールアドレス（代表）　csw-honk@po2.across.or.jp

この社協だよりの作成には、皆さまからお寄せいただきました社協会費が使われています。

地域で咲かせよう♪優しい心

平成29年度
福祉教育推進事業
ふだんのくらしのしあわせ

― 福祉教育推進連絡会を開催しました。 ―

町内の小学校、中学校、高等学校の福祉教育を担当されている先生方並びに、町内の福祉施設の職員の方にお集まりいただき、本年度第２回目の福祉教育推進連絡会を開催しました。

連絡会では、福祉教育に関する２９年度計画の実施報告と３０年度における事業予定の周知と併せ、福祉教育事業への変らぬご理解とご協力をお願いいたしました。

今年度の振返りと次年度に向けての意見交換の場では、福祉施設での実習に向けての事前学習に重点をおいた方が良いとのご意見の中で、基本的な知識として、その対象となる方の知識だけでなく、訪問する施設の種別や機能を学び、事前の施設見学ツアーなども実施出来れば、訪問する側にとっても、受け入れる側にとってもスムーズな施設実習につながるのではないかとのご意見もいただきました。貴重なご意見ありがとうございました。

社協職員による出前講座を開催しています。

今回は、川根本町シルバー人材センターに登録されている皆さんを対象に、出前講座（普通救命講習）を開催しました。

受講された皆さんは、公共施設など、多くの方が出入りする施設で業務をされることも多く、また、AED など備え付けの救命器具を目にする機会もあるため、有事の備えとして、応急手当の基礎知識や心肺蘇生法（AED の使用方含む）について、実技を交えながら、その対応方法を学ばれました。

出前講座は、地域の皆さんをはじめ、学校、団体、企業の皆さんもご利用いただけますので、お気軽にお問合せください。

いきいきクラブで交通安全教室を開催しました。

いきいきクラブ連合会主催にて、島田警察署のご協力のもと、いきいきクラブ会員を対象とした「交通安全教室」を開催しました。

教室では、交通課長の山崎伸氏より、島田警察署管内の交通事故の発生状況や傾向についての講話を通した、交通安全、安全運転に向けた注意喚起と併せ、交通安全指導員の皆さんによる寸劇を通して、交通事故にあわない対策などを学ばれました。

参加された皆さんからは、改めて交通安全の大切さ、事故の怖さを実感されている様子がうかがえました。

川根本町社協では、地域にお住まいの皆さんが気軽に集える場所をつくることを通じて、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」をするための地域活動を推進しています。

各地区で行われているサロン活動や居場所づくりは、地域の方たちが参加し、定期的に集まることで顔なじみの輪を広げ、いきいきとした楽しい生活を送ることを目的としています。

興味関心のおありの方は、社会福祉協議会まで、お気軽にお問い合わせください。ご連絡お待ちしております。

地域に広がる ぬくもりとふれあい

ささえあい活動のご紹介

いきいきサロンのご紹介
【コスモスサロン（田野口地区）】

代表の小川澄子さん　→

田野口地区にお住いの小川澄子さんを代表に区民の皆さんによる、“コスモスサロン”が、この春に立ち上がりました。

初回となった３月１０日のサロンでは、歌声喫茶がもよおされ、お茶をしながら、参加された皆さんとともに昔懐かしい歌を元気いっぱいに歌うことで、楽しいひと時を過ごされました。

サロン活動の活性化のために
サロン代表者会議とレク講座を開催しました。

町内で活動されているサロン活動者の皆さんの交流と活動の活性を図るために、サロン代表者会議とレクリエーション講座を開催しました。

代表者会議では、次年度に向けた事務的な申合せを行うとともに、事業ヒアリングの一環として、各団体からの要望やご意見などをうかがいました。また、講座では、講師に福祉レクリエーションワーカーの野末あけみ氏をお招きし、活動に役立つレクリエーションをご教授いただきました。

社協のレクリエーション用品をご活用ください。

川根本町社協では、地域の催事やサロン活動や団体の行事等に活用していただくよう、レクリエーション用品や備品の貸出しをしています。

ご利用は無料ですが、事前の申請が必要ですので、貸出しを希望される方は、お近くの窓口まで、お気軽にご相談ください。ご連絡をお待ちしております。

【利用料】
無料になります。

【貸出期間】
１週間程度
（申請時にご相談ください。）

【貸出備品】

ビデオプロジェクター	１台
映写スクリーン	２台
ＤＶＤプレーヤー	１台
放送機材	１セット
スカットボール	１０台
輪投げセット	３台
リアル野球盤セット（屋内・屋外）	各１セット
イベント用テント	２張
車椅子	６台
ビンゴゲーム機	１台
綿菓子機	２台
ポップコーン機	１台

ボランティアの輪

ボランティア養成講座を開催しました。

話し相手ボランティア・託児ボランティア

＊話し相手ボランティア養成講座＊

講座には、初めて参加される方、フォローアップの方と合せて１８名の方が参加されました。

講師に、話し相手ボランティア活動支援員の横山貴美子氏をお招きし、講義と演習を通して、さまざまな場面における話し相手としての技法について学び、相手の気持ちに寄り添い、話に耳を傾け、ありのままに受け止める技術などを習得しました。講座終了後には、その日の内に活動者登録される方も多くあり、今後の活動に向けた前向きな姿勢がうかがえました。

講師の横山氏の話に耳を傾ける受講者の様子

＊託児ボランティア養成講座＊

子育て中の地域住民が、講座や研修会などの催事への参加を容易にする環境を作るため、一時的にお子さんを預かる託児ボランティアの養成講座を３日間の日程にて開催しました。

講師に、NPO 法人コラボりん湖西代表理事　神谷尚世氏をお招きし、「幼児期における発育発達の特徴などについて」を学びました。実技演習では、消防署川根北出張所職員より「子どもの病気やけが」についての講義や実技を学び、最終日には、子育て支援施設にて実際に子どもたち触れる形での実習を行いました。

どの方も改めて託児について学ぶことにより、新しい発見や、お互いに共感することができた講座となりました。

講師の神谷尚世氏

手軽に始められるボランティア活動（その1）

チャリティキャップ運動

川根本町社協では、チャリティキャップ運動への取り組みとして、川根本町福祉センターと中川根高齢者デイサービスセンターの２ヵ所に回収箱を設置して、ペットボトルキャップの回収を行っています。手軽に始められるボランティア活動として、皆さんのご協力をお待ちしております！

★キャップを集めるときのお願いです★

- 汚れているキャップは、洗って汚れを落としてください。
- キャップに付いているシールは、はがしてください。
- 回収対象となるキャップは、清涼飲料水のペットボトルキャップが対象になります。

皆さんの
ご協力により、
11～2月にかけて

18kg

集まりました！

ご協力
ありがとう
ございます！

手軽に始められるボランティア活動（その2）

使用済切手を集めています！

チャリティキャップ運動と併せ、使用済切手の回収も行っています。回収した使用済切手は換金され、NPO 法人静岡県ボランティア協会を通して、タイのスリン県にある“象の村”に住む村人と象たちのために使われます。（植林や食糧備蓄）

皆さんのご協力をお待ちしております！

★切手を集めるときのお願いです★

- 切手は台紙からはがさず、消印を残した形で切り取ってください。

切り取り方のイメージ→

災害ボランティア本部 立上・運営訓練を実施しました。

大きな災害が発生した後、その復興に人の手を必要とする側と、支援の手を差し伸べる側（災害ボランティア）をつなぐ役割を担う組織として、社協が立ち上げる“災害ボランティア本部”があります。講師にNPO法人コラボりん湖西代表理事の神谷尚世氏をお招きし、災害ボランティア本部として求められる機能や役割、実際に被災された地域での運営状況など、講師の経験談を事例に分かりやすく説明いただきました。また、実践を想定した立上・運営訓練では、川根本町災害ボランティアコーディネーターの会の皆さんの協力のもと、マニュアルに沿った動きを確認するとともに、講師指導のもとその見直しを行い、実践に裏付けされた改訂を行うことができました。

静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練に参加しました。

この訓練は、NPO法人静岡県ボランティア協会の主催により毎年開催されており、13回目となる今回の訓練では、「被災者・被災地の多様な困りごとと支援者がつながる～事例から気づく今からできること～」をテーマに２日間の日程にて行われ、県内外より災害時における活動を主とした団体個人、行政、社協など総勢約350名の方が参加されました。

訓練では、その目的や県内の支援体制、被害想定の共有化が図られ、これまでに発生した災害対応を事例に、避難所支援での困りごとや平時のつながり、在宅避難者支援での困りごとや平時のつながりを考えるため、想定される被災者の困りごとへの取り組みを、誰とどのように連携していけば良いのか、その支援の在り方が協議されました。

災害ボランティアコーディネーターの会主催

“視察研修事業”

歳末たすけあい募金助成事業

川根本町災害ボランティアコーディネーターの会主催にて、過去の災害から、その対応を学ぶことを目的とした視察研修事業が行われ、本会の職員も参加しました。

今回は、２０１５年９月に発生した鬼怒川の氾濫により、被害を受けられた茨城県常総市へうかがいました。現地では、常総市社会福祉協議会と茨城NPOセンター・コモンズを訪問し、当時の混乱した様子やその時の対応まで、詳細に教えていただきました。本町においても発生する可能性のある水害への対応について学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。

常総市社協の深谷氏（上）、茨城NPOセンター・コモンズ横田氏（下）→

生きがい対応型デイサービスセンターだより

憩の家いずみ

皆さんによる余興の様子

＊恒例のお楽しみ会を開催しました＊

奥泉区集会所を会場に行われた「お楽しみ会」には、憩の家いずみのご利用者の皆さんが参加され、余興や食事にと、にぎやかなひと時を過ごされました。

余興では、ご利用者の皆さんによる踊りの披露や職員によるドリフターズのヒゲダンスも披露させていただき、大いに盛り上りました。

職員によるヒゲダンスショーの様子

＊折り紙でひな人形づくり＊

２月中旬から３月３日の“桃の節句”までを目標に、折り紙を使った「ひな人形づくり」に取り組みました。

完成したひな人形は、それぞれ個性のある顔立ちで、世界にひとつだけのひな人形となりました。

完成したひな人形とひな人形づくりに取り組まれた皆さん

＊画用紙と折り紙で牡丹づくり＊

牡丹の花の「造花づくり」に取り組みました。

画用紙と折り紙を材料に、型取り、裁断、貼付まで、すべての工程を、ご利用者の皆さん自身が行いました。

完成した作品は、少し離れて眺めると本物と見違えるほどの出来栄えで、皆さん納得の仕上がりで、ご満足されている様子でした。

高齢者 生きがいの郷 むつみの郷

＊自分の思う今年の一文字＊

生きがいの郷・むつみの郷恒例の書初め大会を行いました。

ご利用者の皆さんが思う“今年の一文字”を色紙に書き記し、思い思いに、今年１年の抱負をその一文字に表されました。

皆さんの作品は、役場本庁の町民ギャラリーに展示され、多くの町民の皆さんにご覧いただきました。

みどりの丘・みどりの丘えまつだより

みどりの丘・みどりの丘えまつの作業紹介

皆さん、こんにちは。みどりの丘・みどりの丘えまつです。

私たちの事業所では、地域の皆さんや企業の皆さんのご理解とご協力により、一所懸命に作業に取り組むことができております。今回は、その一部をご紹介させていただきます。これからもよろしくお願いいたします。（職員一同）

みどりの丘の作業風景→

いずれの事業所においても、互いに協力し合いながら、真剣な面持ちで作業に取り組んでいます。

職員も事業所の皆さんと一緒に苦楽を共にし、一丸となって日々の生活に努めています。

インテリア茶箱用テープ巻きの様子

資源回収の様子

みどりの丘えまつの作業風景↓（下の業務は、みどりの丘えまつのメイン作業になります。）

自動車部品の清掃作業の様子（部品を１００個並べて検査します。）

網を縫うために使用する糸巻きの様子

ボランティアさんを募集しています。

みどりの丘・みどりの丘えまつでは、自主製品の製作作業をお手伝いしてくださる方を募集しています。（主に縫いものや着物のほぐしなど）また、ご自宅で眠っている布や着物、浴衣なども随時募集しておりますので、ご協力いただけましたら幸いです。ご連絡お待ちしております。

資源回収へのご協力をお願いします！

いつも資源回収にご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

みどりの丘・みどりの丘えまつでは、自主事業の一環として、新聞・雑誌類・段ボール・アルミ缶の資源回収を行っています。

皆さんのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

【資源回収でのお願いです】

＊新聞・雑誌類・段ボールは、紙ひもで十字にしばってからお出しください。
＊アルミ缶は、中をかるく洗ってからお出しください。
＊回収依頼や搬出方法については、お近くの事業所までお問合せください。

お問い合わせ先

みどりの丘
住所　川根本町上岸９０番地
電話　５９－３８１０

みどりの丘えまつ
住所　川根本町下長尾１６９番地
電話　５６－１７３３

各相談所開設のお知らせ　(平成３０年４月～平成３０年６月)

日　程	相　談　名	時　間	担当相談員	会場
４月１１日（水）	よろず行政相談	９：００～１１：３０	民生委員 行政相談員	文化会館（小長井）
４月１８日（水）	よろず相談	９：００～１１：３０	民生委員	改善センター（高郷）
５月　９日（水）	よろず相談	９：００～１１：３０		文化会館（小長井）
５月１６日（水）	よろず行政相談	９：００～１１：３０	民生委員 行政相談員	改善センター（高郷）
６月　６日（水）	よろず行政相談	９：００～１１：３０		文化会館（小長井）
６月１３日（水）	よろず相談	９：００～１１：３０	民生委員	改善センター（高郷）
５月２３日（水）	法律相談	１０：００～１５：００	弁　護　士	福祉センター（上岸）
６月２０日（水）	法律相談	１０：００～１５：００		改善センター（高郷）

※担当相談員がみなさまの相談に応じ、秘密厳守のもと問題解決に努めます。
※いずれの相談も**無料**です。ただし、法律相談のみ要予約となります。

善意銀行事業

♪心あたたまる善意をありがとうございます♪

報告期間　１２月１日 ～２月２８日

【寄付金の部】

- 川根ライオンズクラブ　様
- 中川根語り部の会話楽座　会長　澤井初美　様
- 川嶋律子　様

【寄付物品の部】

- 島田市年金受給者協会中川根地区女性部
  女性部長　小藪雅子　様
- 高郷楽寿会　加藤覚　様
- 島田市年金受給者協会本川根地区　様
- 駿南ろうあ協会　会長　伊東潤　様

フードバンク ふじのくに
冬季フードドライブ

ご協力ありがとうございました

川根本町社協では、期間中（１月５日～31 日）においてフードドライブ（食料寄附運動）を受付いたしました。皆さまから寄せられた食料品は、「NPO 法人フードバンクふじのくに」を通じて、生活困窮等の理由により、食の支援を望む方や福祉施設に提供され、自立への支援や生活の一助とされます。皆さまのご理解と温かいご支援に対し、心よりお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金
歳末たすけあい募金 への
ご協力ありがとうございました

平成２９年度においても、皆さまより温かいご寄付を頂戴いたしましたので、下記のとおりご報告させていただきます。

お寄せいただいた赤い羽根共同募金並びに歳末たすけあい募金は、静岡県共同募金会へ全額送金いたしました。

赤い羽根共同募金については県域で集計され、翌年度に県内の市町社会福祉協議会や民間の社会福祉施設、団体などに助成されます。また、歳末たすけあい募金については、町内において支援を必要とされている方への友愛訪問活動や、日赤奉仕団さんの主催する地域高齢者を対象とした“ふれあいのつどい”の開催など、歳末時における特別事業の実施のために助成させていただきました。

ご協力いただきました皆さまのお名前は、川根本町社会福祉協議会ホームページに記載してありますので、ぜひご覧ください。（ホームページ URL⇒http://kh-syakyo.com/）

★募金実績額★

赤い羽根共同募金	1,201,437 円
歳末たすけあい募金	1,180,803 円

平成 30 年 3 月 31 日現在